

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 6 区分

【発行日】平成 29 年 3 月 30 日 (2017.3.30)

【公表番号】特表 2016-515075 (P2016-515075A)

【公表日】平成 28 年 5 月 26 日 (2016.5.26)

【年通号数】公開・登録公報 2016-032

【出願番号】特願 2016-501219 (P2016-501219)

【国際特許分類】

B 6 5 D 41/06 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 41/06

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 2 月 23 日 (2017.2.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリマー製本体およびポリマー製終端を備え、前記ポリマー製終端は複数のネジ山を備える容器と、

前記複数のネジ山のそれぞれに協調するラグロックと、

前記ポリマー製終端に当該金属製閉鎖具を連結するように、前記複数のネジ山と協調するように構成された少なくとも 3 つの金属製ラグを備える金属製閉鎖具と、を含み、

前記複数の金属製ラグのそれぞれは、前記複数の金属製ラグが前記複数のネジ山に連結しているときに、前記複数の金属製ラグのそれぞれの全長に沿って実質的に協調するネジ山に、前記複数の金属製ラグのそれぞれが接触するように、前記ポリマー製終端に沿って伸びる前記複数のネジ山の第 2 角度に略一致する第 1 角度で、先端と後端との間に伸びることを特徴とする容器アセンブリ。

【請求項 2】

ポリマー製本体およびポリマー製終端を備え、前記ポリマー製終端は複数のネジ山を備える容器と、

(i) 基部と、(i i) 基部から伸びる側壁と、(i i i) 基部の軸中心を貫いて伸びる中心軸に向かって、前記側壁の全周に沿って、側壁から内側に伸びる縁と、(i v) 前記ポリマー製終端に当該閉鎖具を連結するように、前記複数のネジ山と協調するように構成された複数の金属製ラグと、を備える閉鎖具と、を含み、

前記複数の金属製ラグのそれぞれは、前記縁に沿って間隔を置いて離れ、前記縁から前記中心軸に向かって内側に伸びており、

前記容器は、約華氏 50 度から約華氏 250 度の範囲の温度で、内容物が充填されるように構成されていることを特徴とする容器アセンブリ。

【請求項 3】

ポリマー製本体およびポリマー製終端を備え、前記ポリマー製終端は複数のネジ山を備える容器と、

(i) 基部と、(i i) 基部から伸びる側壁と、(i i i) 基部の軸中心を貫いて伸びる中心軸に向かって、前記側壁の全周に沿って、側壁から内側に伸びる縁と、(i v) 前記ポリマー製終端に当該閉鎖具を連結するように、前記複数のネジ山と協調するように構成された複数の金属製ラグと、を備える閉鎖具と、を含み、

前記複数の金属製ラグのそれぞれは、前記縁に沿って間隔を置いて離れ、前記縁から前記中心軸に向かって内側に伸びており、

前記容器は、食料と調味料との少なくとも一方が充填されるように構成されていることを特徴とする容器アセンブリ。

【請求項 4】

ポリマー製本体およびポリマー製終端を備え、前記ポリマー製終端は複数のネジ山を備える容器と、

(i) 基部と、(i i) 基部から伸びる側壁と、(i i i) 基部の軸中心を貫いて伸びる中心軸に向かって、前記側壁の全周に沿って、側壁から内側に伸びる縁と、(i v) 前記ポリマー製終端に当該閉鎖具を連結するように、前記複数のネジ山と協調するように構成された複数の金属製ラグと、を備える閉鎖具と、を含み、

前記複数の金属製ラグのそれぞれは、前記縁に沿って間隔を置いて離れ、前記縁から前記中心軸に向かって内側に伸びており、

前記複数の金属製ラグのそれぞれの長さは、約 0 . 5 5 インチより大きいことを特徴とする容器アセンブリ。

【請求項 5】

ポリマー製本体およびポリマー製終端を備え、前記ポリマー製終端は複数のネジ山を備える容器と、

(i) 基部と、(i i) 基部から伸びる側壁と、(i i i) 基部の軸中心を貫いて伸びる中心軸に向かって、前記側壁の全周に沿って、側壁から内側に伸びる縁と、(i v) 前記ポリマー製終端に当該閉鎖具を連結するように、前記複数のネジ山と協調するように構成された複数の金属製ラグと、を備える閉鎖具と、を含み、

前記複数の金属製ラグのそれぞれは、前記縁に沿って間隔を置いて離れ、前記縁から前記中心軸に向かって内側に伸びており、

前記容器は、下記から成るグループから選択された材料により形成され、

：ポリプロピレン (P P)、ポリエチレンテレフタレート (P E T)、高密度ポリエチレン (H D P E)、低密度ポリエチレン (L D P E)、ポリエチレンナフタレート (P E N)、P E T / P E N の混合物または共重合体、および様々な多層構造

前記閉鎖具は、鋼、錫およびアルミニウムからなるグループから選択された材料により形成され、

前記閉鎖具は、下面に密封部材を備え、前記閉鎖具と前記ポリマー製終端との間に気密な密封を設けるように、前記ポリマー製終端に前記閉鎖具が固定されているときに、前記密封部材は、前記ポリマー製終端の上唇に接触するように構成されていることを特徴とする容器アセンブリ。